



第1568回 追悼例会

2023年7月20日(木)12:15 岐阜グランドホテル 司会 L.遠藤 昌克

334 複合地区 スローガン

楽しく広げよう ライオンズブランド

334-B 地区 スローガン

地域に寄り添い 未来を掲ぐ We Serve

岐阜南ライオンズクラブ会長方針

感動を共有し、未来への礎をつくろう

例会プログラム

ゲストの入場	会員委員長 L.大島恵子
開会ゴング	会長 L.小見山与志夫
国旗並びにライオンズ旗に礼	
国歌並びにライオンズヒムの歌斉唱	
会長あいさつ	会長 L.小見山与志夫
故 後藤暢之さん 追悼式	幹事 L.小島健司
追悼の言葉	会長 L.小見山与志夫
追悼の言葉	スポンサー L.渡辺波男
	黙祷
献花	会長 L.小見山与志夫
会長 L.小見山与志夫 前会長 L.幾田弘文	
名誉顧問 L.松波英一 名誉顧問 L.松波英寿	
第一副会長 L.加藤 憲 第二副会長 L.金森俊憲	
幹事 L.小島健司 会計 L.豊田英司 スポンサー L.渡辺波男	
お礼の言葉	ご遺族 後藤弘子 様
会長提案	会長 L.小見山与志夫
334-B複合地区 国際理事立候補者支援委員委嘱状の伝達	
334-B地区 名誉顧問委嘱状の伝達	
アワードの伝達	
一年間継続の新入会員様への感謝状	
	〔食 事 懇 談〕
福祉・環境委員会『どうなる福祉活動』 福祉・環境委員長 L.菊池利哉	
TT登場	T.T L.浅野儀頼
アクティビティ・委員会報告及びご案内	各委員会
幹事報告及びご案内	幹事 L.小島健司
出席報告	出席委員会
会計報告	会計 L.豊田英司
次回例会のご案内	計画委員長 L.遠藤昌克
〔第1569回 教養例会 2023年8月3日(木)岐阜グランドホテル〕	
また会う日まで	
閉会ゴング	会長 L.小見山与志夫
ゲストの退場	会員委員長 L.大島恵子

会長あいさつ

会長 L.小見山与志夫



今日は亡き後藤暢之ライオンの奥様にご出席いただいております。後藤暢之ライオンとは私も2年ぐらいのお付き合いですが非常に個性的で他趣味で、非常に交友関係も広く、聞くところによると御葬儀の時にはシャンソン歌手を呼んでシャンソンをみんなに聴いていただきながらお別れをしたと聞いております。非常に後藤さんらしいな、と思っております。

今日は在りし日の後藤ライオンを偲んでいただいて、第一部とさせていただきます。食事懇談後は福祉環境委員長の菊池ライオンからお話をいただきます。

私が会長方針で未来への礎を作るというふうに掲げさせていただきます。

昨今の社会事情で福祉のあり方が非常に変わってきています。そんなところから今年1年かけて、福祉環境委員会がどういうふうな活動をしていくのかというお話をメインにさせていただきます。

それと中村明常ライオンおかげりなさい、国際大会お疲れ様でございました。ご報告を楽しみにしております。本日は一日よろしく願いいたします。

追悼の言葉

会長 L.小見山与志夫

突然のお知らせを受けた5月18日から、早くも2ヶ月が過ぎてしまいました。在りし日の後藤暢之ライオンを忍びながらお別れの言葉を述べさせていただきます。

後藤先輩、あなたは2005年に入会され、2015年に不在会員となられるまでの10年間、正会員として持ち前の明るさと個性的な存在感で幹事、理事、副会長を歴任されておられました。不在会員となられた後も昨年12月まで約7年もの間、影でこのクラブを支えていただき本当に岐阜南ライオンズクラブを愛した方だとお伺いしております。

私が入会してからはわずか2年のお付き合いで、直接委員会などでお話する機会はありませんでしたが、一番印象的だったのは私が次年度からテイルツイスターを務めることとなる前年の最終の年次会合の際、マールで一緒にさせていただいた時のことです。右も左もわからない私に、テイルツイスターの役目ややりがいなどを熱心に教えていただきながら、たくさんお酒を注がれた記憶があります。今思えばかなりプレッシャーでした。そんな豪快な後藤先輩が不在会員となり、お顔こそ拝見していませんが、岐阜南ライオンズクラブを今まで陰で支えていただき感謝しております。

後藤先輩からは、入会年度のまだ浅かった私に岐阜南ライオンズクラブのメンバーとしての誇りというものを熱心に語られ、ご指導賜ったと感じています。そして本日、私がこうして後藤先輩へのお別れの言葉を拝読させていただく立場になりました。当時教わった岐阜南ライオンズの誇りを、今後は我々が実践させていただこうと思っております。その時代時代の岐阜南ライオンズの歴史を作った先輩の一人として、そして岐阜南ライオンズをおよなく愛し、陰で支えていただいた先輩として心より敬意を表し、岐阜南ライオンズクラブのメンバーを代表しここに弔意を表させていただきます。

私個人は後藤先輩とそんなに長い時間一緒にさせていただいたわけでもありませんので、積もる思い出話はスポンサーの渡邊波男ライオンにお任せいたしますが、後藤先輩の大事にされたこのクラブを、今後も我々メンバー全員で守ってまいりますのでご安心ください。後藤先輩、今までありがとうございました。そしてお疲れ様でした。

さようなら。



追悼の言葉

L.渡邊 波男

後藤さん、あなたとの出会いは1995年頃、中小企業会でした。最初はあまり会話もなく知りませんでしたでしたが、私が2000年に支部長を引き受け、2003年に支部長を指名することになるとき、後藤さんを指名させていただきました。後藤さんは一つ返事で承諾してくれて感謝、感謝で今でも感謝しております。それからは親友としてお付き合いしていただいて、時間を共にすることが大変多くなりました。それ以来、柳ヶ瀬での打ち合わせ、研修会、勉強会等大変多くなりまして、私も大いに勉強させていただきました。

また、ライオンズに入ることをあなたにお願い致しました。すると気持ちよく一言でいいよと言ってくれました。これもまた感謝しかございません。

ただ悔しいのは後藤さんが音楽に精通していることです。ピアノ、ギターを弾かせればかっこよく、あのふくよかな体型からはとても繊細な楽器の音色を与えるとは想像できませんでした。しかし、どこ行っても人気者で、いつもいつも悔しい思いをしておりました。

クラブでは、第一副会長を歴任され、次は会長と楽しみにしておりました。ピアノの音を聞くと後藤さんを思い出します。ライオンズクラブの発展を誓い申し上げ、心からの冥福を祈り、お別れの言葉といたします。

お礼の言葉

ご遺族 後藤 弘子様



岐阜南ライオンズクラブの皆様、本日はたくさんお集まりいただきましてありがとうございます。

71歳で亡くなりました後藤ですが、71歳はかなり若いですが、彼の人生はかなり凝縮してまして、自分の望んでいたことが一つ一つ、希望が叶えてきたところでした。

ファーストクラスの飛行機の中でシャワーを浴びてドンペリのロゼを飲みたいということが実現できました。それと、オーストリアにあります楽友協会というところで、なかなかチケットが取れないニューイヤーコンサートというのがあるのですが、3回ほど行くことができました。

まだ実現していないことがあるんですが、それは私が託されてこれから動いていこうと思っています。

皆様、本当に長い間お世話になって、今日のこの貴重な時間をわざわざ後藤暢之のために使っていただいていたありがとうございました。



委嘱状の伝達 会長 L.小見山与志夫

- 334-B複合地区 国際理事立候補者支援委員会に委嘱
L.松波英寿
- 334-B地区 名誉顧問に委嘱
L.松波英一
L.松波英寿
- アワードの伝達
「一年間所属の感謝状」 L.岩澤暁生

どうなる福祉活動 福祉・環境委員長 L.菊池利哉

本日は「どうなる奉仕活動。どうなる福祉環境委員会」というテーマでお話をさせていただきたいと思います。

ここ数年、福祉、奉仕にまつわることがずいぶんと変わってきました。昨年の福祉環境委員会では、災害備蓄米を特別支援学校に配るということがありました。これが今年の4月に名古屋市の教育委員会が、要するに学校がPTAから同じように備蓄米の寄附を受けた。これはダメなことなんだっていうのが一斉に放送されました。

去年私たちは寄附をしているのに、ということなんですけれども、実はこれもやっぱりダメだったということで、今年は災害備蓄米がどうなったかという、1万5千食を岐阜県が買い上げて各特別支援学校に配るということになった。逆の言い方をすると、去年我々福祉環境委員会がやったことが、今年度から特別支援学校の制度になったと言えます。

ライオンズ65年の奉仕の歴史と社会の変革の中、時代に沿った奉仕活動を皆さん一生懸命されてきたと思います。私もこの10年間、色々な奉仕活動に参加をしました。カレーライスを作ったり、音楽祭をやったり、いろんなことをやらせていただきました。しかし、状況がずいぶんと変わってきていて、例えば老人福祉法。平成12年に介護保険法というのが施行されてからは老人保護なども今はボランティアを受け付けない状況で進められています。福祉については、平成15年に支援費制度という制度ができて、平成18年に自立支援法、平成25年から障害者総合支援法というふうに制度が変わって、障害者や高齢者の暮らしがどんどん良くなってきています。福祉は充実してきます。充実するということは制度の合間にいる人たちがいなくなる。つまりそこに発生していた報酬がなくなっていくというような状況になっています。

養護学校は平成19年に特別支援学校へと移行されました。学校教育も今まではPTAに買ってもらったりしてたんですが、今は必要なものは買ってあげますよ、という形に変わってきました。

そこに来てコロナです。今までは岐阜南ライオンズとして各学校にこういうことをやりに行きますよということを言うのと喜んでいただいていたのですが、コロナの関係で感染症を持ち込んでほしくないということで、断られる機会も増えました。福祉施設は今もまだ週2回、全職員に抗

原検査を義務付けてます。まだなかなか外部の人を受け入れるということをやらなくなっているということなんです。

そういう中で、岐阜南ライオンズクラブ福祉環境委員会のアクティビティとして、2つの提案がございます。

まず1つ目は岐阜南ライオンズとして献血活動を行っていますが、全員が活動に参加しているということはございません。したがって必ず1人1回は献血活動に参加することを推奨したいというふうに思っています。

もう1つは会員減少に歯止めをかけるという事です。皆さんご承知のとおり、このコロナ禍から会員数は減少の一途です。イコール財源が減るということです。

これまでやってきた奉仕活動を見ていただくとわかるように、ある程度の財源がないと活動を充実させることはできません。新入会員を増強する委員会も当然あります。しかしながら、今まで辞めた人に再度戻ってきてくれということをやったことってないんですよ。これを今年度やっていただきたい。

時代にあった奉仕という部分では、これまで高齢福祉障害福祉学校というところに着手をしてきているのですが、岐阜市に話を聞きましたら、岐阜市の課題はやはり子育て支援だそうです。

子育ての中でも特に手をつけられていないところが2つあって、1つはヤングケアラー。親を介護するために学校に行けない子どもが学校に行っても修学旅行には行けない。岐阜市としても今まだ手をつけられていない。

もう1点は不登校児です。今不登校の数がものすごく多いということを知ったことがあると思うのですが、今はクラスで6人ぐらいが不登校で学校に来れていない。いじめとかの問題じゃないんです。単純に不登校。

今岐阜市は急ピッチにフリースクールの設置を進めていますが、このフリースクールが予算もなくなかなか立ち入っていないということも聞いています。これも時代の一つの奉仕になるのかどうなのか。これから検討しながら、皆さんと一緒にやれる奉仕アクティビティを1年かけて考えていきたい。この1年かけて考えている間に皆さんには、個々それぞれの奉仕の精神に則って、献血活動あるいは辞めたライオンズマンの再起をお願いしたい。こんなふうに思っています。



T.T 登場

T.T L. 浅野儀頼

申告ドネーション

■ 発足例会に出席できずすみませんでした。こみちゃん頑張ってください。

P.S 6月1日にコロナになり、6月28日に結石の手術を受け、今年の夏は無敵です。

L.矢橋純一 ¥5,000

■ T.T の L. 浅野に夜の街で会ってしまいました。

T.T 頑張れ！ L. 長谷部紀之 ¥3,000

ご報告

理事会・委員会等

- 7月16日(日) 9:30 献血推進委員会
献血活動 マーサ21
- 7月19日(日) 13:00 計画委員会 事務局

ご案内

理事会・委員会等

- 8月2日(水) 13:00 計画委員会 事務局
- 8月20日(日) 9:30 献血推進委員会
献血活動 マーサ21

ライオンズクラブ国際協会334-B地区 第1R第3Z

- 7月24日(月) 12:00 市内8クラブ
プレスマン懇談会
グランヴェール岐山
- 7月28日(金) 10:30 第1回キャビネット会議
都ホテル四日市
- 7月28日(金) 17:00 市内8クラブ会長・幹事会
グランヴェール岐山
- 8月3日(木) 14:00 ガバナー公式訪問例会 準備会議
岐阜グランドホテル
- 8月3日(木) 15:00 市内8クラブ親善ゴルフ準備会議
岐阜グランドホテル
- 8月25日(金) 17:00 第1回ガバナー諮問会議
ひら井

会計報告

前会計 L. 川田基弘

ファイン・ドネーション

¥53,000

出席報告

出席委員会

正会員 53名 出席 50名

出席率 94.3%

【献血協力者】 累計 105,257人(6月末付)

【ライオンズレート】 7月・・・1USドル 144.46円

【次回例会のご案内】

8月3日(木) 12時15分～ 岐阜副市長 講和例会

岐阜グランドホテル